

論文提出による博士の学位申請の手引き

(2026 年度版)

札幌医科大学大学院保健医療学研究科

Graduate School of Health Sciences

Sapporo Medical University

目 次

第一章 学位申請および博士論文提出

フローチャート	1
1 博士論文作成要領	1
2 論文提出による博士の学位申請資格認定について	1
3 提出要件	2
4 提出手続き	2
5 博士論文一式	3
6 提出部数	3
7 記載要領	3

第二章 博士論文審査について

フローチャート	4
1 審査委員会の設置と審査委員の選出	4
2 学位論文審査委員会	4
3 審査の期限	4
4 審査終了報告及び審査結果報告	4
5 博士論文の公表	4
6 博士の学位審査とインターネット公表手続き	5

様式

・推薦・紹介教授選任依頼書(様式1-1)	6
・博士の学位申請に係る推薦書(様式1-2)	7
・博士(看護学)の学位申請書(様式1-3)	8
・博士(理学療法学)の学位申請書(様式1-4)	9
・博士(作業療法学)の学位申請書(様式1-5)	10
・論文目録(様式2-1)	11
・博士論文の内容の要旨(様式2-2)	12
・履歴書(様式2-3)	13
・共著者承諾書兼誓約書(様式2-4)	14
・博士論文審査の内容の要旨(様式3-1)	15
・博士論文審査終了報告書(様式3-2)	16
・博士論文修正報告書(様式3-3)	17
・博士論文のインターネット公表確認書(様式3-4)	18
・博士の学位に係る論文の全文公表に係る理由申出書(様式3-5)	19
・博士論文公表願(様式3-6)	20
・博士論文公表用表紙(様式3-7)	21

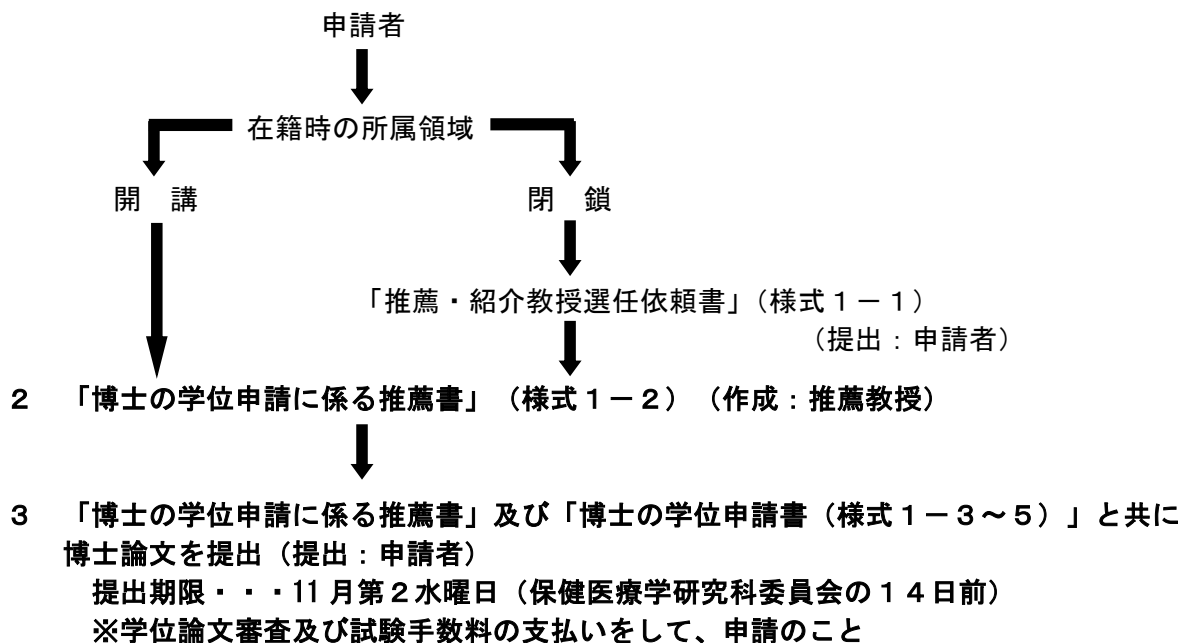
第一章 学位申請および博士論文提出

フローチャート

1 博士論文の作成

申請にあたっては、在籍時の研究指導教員と連絡を取り、進めること。

在籍時に所属していた教育研究領域が閉鎖されている場合は、「推薦・紹介教授選任依頼書」(様式1-1)を提出すること



1 博士論文作成要領

博士論文は、記載要領を参照の上、体裁を整える。

2 論文提出による博士の学位申請資格認定について

- (1) 札幌医科大学大学院学則第28条第1項の規定に基づく論文提出による学位授与については、札幌医科大学学位規程(以下「学位規程」という。)及び同施行細則並びに札幌医科大学論文審査規程(以下「審査規程」という。)に定めるものを除き、この取扱いによる。
- (2) 博士論文のみの申請は認めない。
- (3) 本学保健医療学研究科博士課程後期に3年以上在学し、所定の授業科目について10単位以上を修得して退学した者で、在学中に学位論文研究計画書の承認を得た者。
- (4) 学位規程第8条に規定する学力試験については、学位論文申請時まで合格していること。なお、本学保健医療学研究科博士課程後期に3年以上在学し、所定の授業科目について10単位以上を修得して退学した者が、退学後2年以内に学位論文を完成した場合は、学力試験を免除することができる。学力試験は、博士課程後期の入学試験の外国語を受験することとし、博士課程後期の合格基準に準じる。

3 提出要件

論文博士に係る博士論文審査の提出要件は、下記の2要件のうち、いずれかを満たすものとする。

- (1) 博士論文審査を申請しようとする論文が刊行されている場合
 - ① 申請者を筆頭著者とし、査読制度のある日本学術会議学術研究団体の刊行する学術誌、またはインパクトファクターを有する学術誌に掲載、あるいはアクセプトされた原著論文であること。
 - ② 申請者を筆頭著者とし、査読制度のある全国誌レベルの学術誌に掲載、あるいはアクセプトされた論文1篇を副論文として提出する。
 - ③ ①②の場合、いずれも、別刷を提出する。別刷を提出できない場合は、学術誌の編集委員会等が発行する掲載証明書等を添付した投稿論文のコピーを提出する。
 - ④ 申請論文が共著の場合は、全共著者からの承諾書兼誓約書(様式2-4)を提出する。
- (2) (1) 以外の場合
 - ① 未発表の申請論文に加えて、申請者を筆頭著者とし、全国誌レベルの学術誌に掲載、あるいはアクセプトされた論文2篇を副論文として提出する。
 - ② 副論文は、申請論文に合わせて別刷を提出する。別刷を提出できない場合は、学術誌の編集委員会等が発行する掲載証明書等を添付した投稿論文のコピーを提出する。
 - ③ 副論文は提出論文に関連した筆頭の論文とし、論文審査委員会で副論文としての適否を判断する。
 - ④ 副論文は申請論文提出時から過去5年以内に掲載もしくはアクセプトされたものであること。

4 提出手続き

- (1) 博士論文の提出手続きは、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。
【IV-2. 1) - (2) 博士論文】
- (2) 在籍時に所属していた教育研究領域が閉鎖している場合は「推薦・紹介教授選任依頼書」(様式1-1)を提出のうえ、研究科運営会議で決定後「博士の学位申請に係る推薦書」(様式1-2)と「博士の学位申請書」(様式1-3~5のいずれかに該当する様式)を所定の期日までに学務課大学院係に提出する。
- (3) 在籍時に所属していた教育研究領域が開講している場合は「博士の学位申請に係る推薦書」を、「博士の学位申請書」と共に所定の期日までに学務課大学院係に提出する。
- (4) 博士論文審査及び試験手数料(75,100円)を支払う。
なお、保健医療学研究科博士課程後期に3年以上在学し、所定の授業科目について10単位以上を修得して退学した者が、その退学の日から1年以内に学位論文を提出した場合は、博士論文の審査及び試験に係る手数料は徴収しない。

5 博士論文一式

- (1) 論文目録（様式2-1）
「提出論文チェックリスト」により論文の体裁を確認する。
- (2) 博士論文
博士論文の記載方法は、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。
【IV-1. -2) 博士論文 記載要領】
- (3) 博士論文の要旨（様式2-2）
- (4) 履歴書（様式2-3）
- (5) 副論文（別刷のコピー，A4サイズ）
- (6) 審査結果通知書の写し又は承認申請書の写し
（札幌医科大学倫理委員会・IRB・動物実験委員会）
- (7) 博士論文研究計画書判定結果
- (8) 論文提出日から遡って過去2年間に受験したTOEIC L&Rの成績証明書
（博士課程後期を満期退学後2年以内に博士の学位申請をした場合を除く）

6 提出部数

博士論文の提出部数は、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。
【IV-2. 1) - (2) 博士論文】

7 記載要領

博士論文の記載要領は、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。
【IV-1. -2) 博士論文】

第二章 博士論文審査について

フローチャート

- 1 「博士の学位申請書」受理
- ↓
- 2 博士論文審査委員会の設置
- ↓
- 3 学位論文審査委員会で「博士論文」を審査
- ↓
- 4 審査結果を研究科委員会に諮る

1 審査委員会の設置と審査委員の選出

審査委員会の設置と審査委員の選出は、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。【Ⅲ－5．審査の実施方法】

2 学位論文審査委員会

学位論文審査委員会については、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。
【Ⅲ－5．審査の実施方法】

3 審査の期限

受理された博士論文の審査は、原則として、当該論文受理の日から起算して1年以内に終了するものとする。

4 審査終了報告及び審査結果報告

審査終了報告及び審査結果報告については、最新版の「論文作成の手引き」に準ずる。【Ⅲ－6．審査結果の報告】

5 博士論文の公表

札幌医科大学学位規程第17条による。

6 博士の学位審査とインターネット公表手続き

学位論文審査手続き	「インターネット公表」に係る手続き
<p>「博士の学位申請書」と書類一式を提出。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 博士論文 ・ 論文目録 ・ 博士論文の要旨 ・ 履歴書 ・ 副論文 ・ 審査結果通知書の写し又は承認申請書の写し (札幌医科大学倫理委員会) 	<p>①学位申請者が、公表の可否（条件付き含む）を記載した「博士論文のインターネット公表確認書」（様式3-4）を提出。</p> <p>※出版社等の著作権ポリシーを学位申請者本人が確認する。</p> <p>②上記公表確認書において、全文公表不可（1年以上の全文公表が不可）とした場合は、「学位論文の要旨（様式2-2）」を提出。</p>
<p>研究科委員会が審査願を受理、博士論文審査委員会を設置</p>	
<p>論文審査委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 博士論文の可否 ・ 全文公表をしないやむを得ない理由の有無の確認 	<p>③「やむを得ない理由」があるとき</p> <p>「博士の学位に係る論文の全文公表に係る理由申出書」（様式3-5）を論文審査委員会が研究科長に提出。</p>
<p>研究科委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学位論文の合格を承認 	<p>④研究科委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やむを得ない理由がある場合、全文に代えて要旨の公表を承認
<p>学位授与</p>	<p>学術誌等への掲載手続き</p>
<p>博士論文の内容の要旨と審査結果の要旨を札幌医科大学学術機関リポジトリで公表する（学位授与から3月以内）</p>	<p>⑤博士論文の全文又は要旨を札幌医科大学学術機関リポジトリに登載して公表（やむを得ない理由がある場合は、解消後、速やかに全文をインターネット公表）</p> <p>⑥学位論文の要旨の公表中、全文の閲覧の求めがあった場合は、全文を閲覧させる。</p> <p>⑦全文（要旨）公表～学位申請者は、次の書類等を提出（細則第8条第2項第3項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 博士論文公表願（様式3-6） ・ 博士論文公表用表紙（様式3-7）及びその電子データ ・ 論文全文（要旨）データ（PDF形式）

(様式1-1)

推薦・紹介教授選任依頼書

年 月 日

札幌医科大学長 様

氏 名

在籍時所属 学領域

論文題名

記

このたび博士（学）の学位を受けたく存じますが、大学院在籍時に所属していた教育研究領域が閉鎖したため、推薦・紹介教授の選任をお願いします。

(様式1-2)

博士の学位申請に係る推薦書

年 月 日

札幌医科大学長 様

氏 名 _____ 印

下記の学位申請について推薦します。

記

学位申請者 (在籍時所属教育研究領域)

(_____ 学領域)

論文題名

推薦理由

(様式1-3)

博士の学位申請書

年 月 日

札幌医科大学長 様

氏 名
在籍時所属

㊟
学領域

推薦・紹介教授印

このたび博士（看護学）の学位を受けたいので、札幌医科大学学位規程第9条の規定により、学位論文に所定の書類を添えて提出いたしますから審査くださるようお願いいたします。

(様式1-4)

博士の学位申請書

年 月 日

札幌医科大学長 様

氏 名
在籍時所属

㊟
学領域

推薦・紹介教授印

推薦・紹介教授印

このたび博士（理学療法学）の学位を受けたいので、札幌医科大学学位規程第9条の規定により、学位論文に所定の書類を添えて提出いたしますから審査くださるようお願いいたします。

(様式1-5)

博士の学位申請書

年 月 日

札幌医科大学長 様

氏 名
在籍時所属

㊦
学領域

推薦・紹介教授印

このたび博士（作業療法学）の学位を受けたいので、札幌医科大学学位規程第9条の規定により、学位論文に所定の書類を添えて提出いたしますから審査くださるようお願いいたします。

(様式2-1)

論文目録

報告番号	乙 第 号	氏 名	
主論文			
副論文			

(様式2-2)

博士論文の内容の要旨

報告番号	乙 第	号	氏 名	
論文題名 (日本語)				
論文題名 (英語)				
キーワード (5個以内):				

- 1 論文内容の要旨は、研究目的・研究方法・研究結果・考察・結論等とし、簡潔に日本語で1,500字程度に要約すること。併せて英語要旨も日本語要旨と同様に作成すること。
- 2 2枚目からも外枠だけは必ず付けること。

(様式2-3)

履 歴 書

(ふりがな)		性別	
氏 名			
生年月日			
本 籍 (※都道府県まで)			
現 住 所			
学 歴			
資格免許			
研 究 歴			
職 歴			

共著者承諾書兼誓約書

札幌医科大学大学院
保健医療学研究科長 様

共著者 _____ 印
所 属 _____

このたび、私たちの共著による次の論文を _____ (共著者) が学位論文として提出することを承諾します。

また、私は次の論文を過去に学位論文として使用したことがなく、かつ、今後、学位の主論文として使用しないことを誓約いたします。

なお、この件に関し、いつでも照会に応ずる用意があることを申し添えます。

記

1 題 名

2 著 者 名 (全員)

3 掲 載
誌 第 卷 第 号 頁 (西暦 年 月)

4 共 著 理 由

5 連 絡 先

(様式3-1)

博士論文審査終了報告書

●●●●年●●月●●日

札幌医科大学
大学院保健医療学研究科長 様

●●●●年●●月●●日開催の大学院保健医療学研究科委員会において
委嘱されました、●● ●● 提出に係る博士論文の審査は、
●●●●年●●月●●日に終了しましたので、報告いたします。

審査委員会

主 査 ●● ●● _____ (印)

副主査 ●● ●● _____ (印)

副主査 ●● ●● _____ (印)

副主査 ●● ●● _____ (印)

博士論文審査の内容の要旨

報告番号	専攻 ●●専攻 分野 ●●学分野 教育研究領域 ●●学領域 氏名 ●● ●●
論文題名	
審査委員	主査 ●● ●● (札幌医科大学) 副主査 ●● ●● (札幌医科大学) 副主査 ●● ●● (△△大学) 副主査 ●● ●● (札幌医科大学)

(様式3-3)

博士論文修正報告書

●●●●年●●月●●日

札幌医科大学
大学院保健医療学研究科長 様

専	攻	●●	専攻
分	野	●●	学分野
教育研究領域		●●	学領域
氏	名	●● ●●	

審査委員会においてご指摘いただきました以下の点について回答し、加筆・修正を致しましたので報告いたします（研究者が必要と判断した修正項目も含まれます）。

論文 題名	変更前：●●●●●●●●●● 変更後：●●●●●●●●●●	論文題名に変更のあった場合は、修正前後のタイトルを併記すること
----------	----------------------------------	---------------------------------

指摘・意見 1:

<審査会での指摘点を記入する（書き始めは一字下げる）。>

回 答

<上記に対する意見・見解および修正のポイントを記載する。修正箇所は、論文に網掛けで示す。以下、指摘・意見毎に表を挿入して記載すること（書き始めは一字下げる）。>

(様式3-4)

博士論文のインターネット公表確認書

●●●●年●●月●●日

札幌医科大学
大学院保健医療学研究科長 様

(ふりがな) ●● ●●
学位被授与者氏名 ●● ●● 印

次のとおり学位申請論文のインターネット公表(大学機関リポジトリ掲載)について、報告いたします。

記

学位の 区分	課程	学位の種類	博士 (●●学)
論文題名	●●●●●●●●●● ～●●●●●●●●●●～		
全文公表に ついて該当 するものを チェックし てください	<input type="checkbox"/> 全文公表可能。(全文公表することに問題はありません) <input type="checkbox"/> 条件付きで全文公表可能(1年以内の全文公表可能の場合) <input type="checkbox"/> 年 月 日以後、全文公表可能 <input type="checkbox"/> 著者校正版(査読前、査読後)の全文公表可能 <input type="checkbox"/> 全文公表不可(1年以上の全文公表が不可の場合) <input type="checkbox"/> インターネット公表ができない内容を含む <input type="checkbox"/> 学術誌や電子ジャーナルへ掲載又は掲載予定であり、出版社等の出版契約内容や公開基準によって、全文をインターネット公表できない <input type="checkbox"/> 特許申請中であり、博士論文の全文をインターネット公表することができない <input type="checkbox"/> その他、博士論文の全文をインターネット公表した場合、学位申請者に不利益を生じる <p style="text-align: center;">※不利益が生じる具体的理由を記載してください。</p> <p style="text-align: center;">[]</p>		

(※注) やむを得ない理由により博士論文の全文を公表できない場合は、当該博士論文の全文に代えてその内容の要約したものを提出してください。なお、博士論文の要約は、「博士論文の内容の要旨(別記第6号様式)」と同じ内容でも構いませんが、タイトルを「博士論文の要約」として提出してください。

(様式3-5)

博士の学位に係る論文の全文公表に係る理由申出書

年 月 日

札幌医科大学大学院保健医療学研究科長 様

博士論文
主査審査委員

印

次の博士の学位に係る論文につきましては、論文審査の結果、札幌医科大学学位規程第17条但し書きの規定に定める理由があると認められるので、御承認いただきたく申出書を提出します。

記

- 1 学位申請者及び学位論文
専攻
氏名
学籍番号
論文題名

- 2 全文公表できない理由 ※ 該当する項目をチェックしてください。

- インターネット公表ができない内容を含む
- 学術誌や電子ジャーナルへ掲載又は掲載予定であり、出版社等の出版契約内容や公開基準によって、全文をインターネット公表できない
- 特許申請中であり、博士論文の全文をインターネット公表することができない
- その他、博士論文の全文をインターネット公表した場合、学位申請者に不利益を生じる
※不利益が生じる具体的な理由を記載してください。

()

- 3 審査の結果

札幌医科大学学位規程第17条但し書きの「やむを得ない理由」

(有 ・ 無)

(様式3-6)

博士論文公表願

年 月 日

札幌医科大学学長 様

氏 名 印

私が執筆した下記の論文について、札幌医科大学学術機関リポジトリにより公表をお願い致します。

なお、公表にあたっては、複製権・公衆送信権の利用について許諾します。

記

公表方法	全文・要約	公表時期 (全文を直ちに公開できない場合に記載)	年 月 日以降
ふりがな 姓 (漢 字)		ふりがな 名 (漢 字)	
姓 (ローマ字)		名 (ローマ字)	
論 文 題 目			
論文題目(英語)			
単位取得年月日	年 月 日		
学位記番号	第 号		
学位の種類	看護学 ・ 理学療法学 ・ 作業療法学		
勤 務 先			
所 属 部 署			
住 所			
E - m a i l			
電話番号(内線)			

- (注) 1 「公表方法」及び「学位の種類」は該当するものを記載すること
2 学位を授与される前に提出する場合は、「学位記番号」の記載は不要であること

(様式3-7)



北海道公立大学法人
札幌医科大学
Sapporo Medical University

SAPPORO MEDICAL UNIVERSITY INFORMATION AND KNOWLEDGE REPOSITORY

Title 論文題目	●●●●●
Author(s) 著者	●● ●●
Report Number 報告番号 ※	
Degree number 学位記番号 ※	
Degree name 学位の種別	博士 (●●学)
Issue Date 学位取得年月日 ※	20●●年3月31日
Source 発表紙情報	(掲載誌名、巻号、ページを記入すること)
Doc URL ※	
DOI ※	
Resource Version	Author Edition (著者決定版) または Publisher Version (誌面掲載版のいずれかを記入すること)

- (注) 1 ※欄は、事務局学務課で記入するので、記入しないこと。
2 本様式は、博士論文の全文又は要約による公表のほか、本学が行う論文の内容の要旨及び審査の結果の要旨の公表を行う場合に使用するものとし、必要に応じて記載内容を編集して使用する場合があること。
3 本様式を提出後に、記載内容について変更が生じた場合は、変更後の本様式（電子データを含む。）を学務課に提出すること。